

科目名称：	インテリア・コーディネート演習Ⅱ	
担当者名：	大場新之助、西田恵子、塩村亜希、森みち子、山本周	
区分	授業形態	単位数
専門教育科目	演習	8
授業の目的・テーマ		
インテリアコーディネーターになるための知識や技術を身につけ、社会にとって価値ある能力を育む。また、インテリアコーディネーター資格取得のための本格的な学習に取り組む。		
授業の達成目標・到達目標		
インテリアコーディネートを実践するための知識と技術を身につけ、課題を解決するためのインテリアコーディネートが行える。また、資格取得のための本格的な知識や技術を身につける。		

美術学科	ディプロマポリシー（卒業認定・学位授与の方針）	重点項目
DP(1)	自己理解を深め目標に向かって主体的に行動するとともに、多様性を尊重し、美術を通して様々な価値観を持つ他者との良好な信頼関係を築いていくことができる。	
DP(2)	様々な問題に取り組み幅広い教養を身につけるとともに、美術を通して、変化する社会に対応するための協働的な実践力を身につけている。	
DP(3)	美術の分野において基礎知識を身につけるとともに、専門的な知識や技能を修得し、これらを柔軟に活用し表現していくことができる。	○

評価方法/ディプロマポリシー	定期試験	クイズ 小テスト	提出課題 (レポート含む)	その他	合計
美術DP(1)					0
美術DP(2)					0
美術DP(3)	0	0	50	50	100
					100

実務経験のある教員の担当	担当教員の实務経験の内容（内容・経験年数を記載）	
あり	《内容1》大場新之助：デザイナー	《経験年数1》 13年
	《内容2》山本周：建築士	《経験年数2》 13年
	《内容3》西田恵子：インテリアコーディネーター、講師	《経験年数3》 26年
	《内容4》塩村亜希：建築士(住宅、店舗設計)インテリアコーディネーター、企画広報デザイナー(兼任)	《経験年数4》 26年
	《内容5》森みち子：建築士(一般住宅設計)、インテリアコーディネーター	《経験年数5》 11年

評価ルーブリック	すばらしい	とてもよい	よい	要努力
知識	インテリアコーディネートに関する知識がよく身につけている。それをもちに問題解決できる。	インテリアコーディネートに関する知識が身につけていて、それをもちに問題解決しようとしている。	インテリアコーディネートに関する知識を持っている。	インテリアコーディネートに関する知識があまり身につけていない。
表現力	スケッチや、模型、プレゼンボードを用いて人に感動を与える魅力的な提案ができる。	スケッチや、模型、プレゼンボードを用いて人に伝わる提案ができる。	スケッチや、模型、プレゼンボードを用いて提案ができる。	スケッチや、模型、プレゼンボードを用いているが分かりにくく魅力がない。
行動力	事前準備や調査が十分にできている。興味がある分野を独自に研究できる。	事前準備や調査ができている。興味がある分野がある。	事前準備や調査ができている。	事前準備や調査を怠っている。
プレゼンテーション力	自分の考えや提案を論理的、且つ感動的に伝えることができる。説得力ある主張ができる。	自分の考えや提案を論理的、且つ感動的に伝えることができる。	自分の考えや提案を論理的、且つ感動的に伝えようとしている。	自分の考えや提案がまとまっておらず、理解し難い。

授業の内容・計画	事前事後学修の内容	事前事後学修時間(分)
第1週 インテリアと環境	建築が環境に及ぼすインパクトを調べておく	120分
第2週 第1回公開オーディションに向けての研究制作1、資格試験に向けた学習	課題の制作を進めておく。資格試験勉強(歴史/リフォーム)	120分
第3週 第1回公開オーディションに向けての研究制作2、資格試験に向けた学習	課題の制作を進めておく。資格試験勉強(家具/ウィンドウトリートメント)	120分
第4週 第1回公開オーディションに向けての研究制作3、資格試験に向けた学習	課題の制作を進めておく。資格試験勉強(造作/寝室)	120分
第5週 第1回公開オーディションに向けての研究制作4、資格試験に向けた学習	課題の制作を進めておく。資格試験勉強(室内環境/ファブリックス)	120分
第6週 第1回公開オーディションに向けての研究制作5、資格試験に向けた学習	課題の制作を進めておく。資格試験勉強(作図1/エクステリア)	120分
第7週 第1回公開オーディションに向けての研究制作6、資格試験に向けた学習	課題の制作を進めておく。資格試験勉強(作図2/経理)	120分
第8週 第1回公開オーディションに向けての研究制作7、プレゼンテーション、資格試験に向けた学習	プレゼンボードや制作物を完成させ、発表準備をしておく。資格試験勉強(パース1/契約書)	120分
第9週 第2回公開オーディションに向けての研究制作1、資格試験に向けた学習	課題の制作を進めておく。資格試験勉強(照明基礎/論文)	120分
第10週 第2回公開オーディションに向けての研究制作2、資格試験に向けた学習	課題の制作を進めておく。資格試験勉強(照明計画/パース2)	120分
第11週 第2回公開オーディションに向けての研究制作3、資格試験に向けた学習	課題の制作を進めておく。資格試験勉強(現場見学/アイソメ図1)	120分
第12週 第2回公開オーディションに向けての研究制作4、資格試験に向けた学習	課題の制作を進めておく。資格試験勉強(小テスト1/アイソメ図2)	120分
第13週 第2回公開オーディションに向けての研究制作5、資格試験に向けた学習	課題の制作を進めておく。資格試験勉強(立・断面図1)	120分
第14週 第2回公開オーディションに向けての研究制作6、資格試験に向けた学習	課題の制作を進めておく。資格試験勉強(立・断面図2)	120分
第15週 第2回公開オーディションに向けての研究制作7、プレゼンテーション、資格試験に向けた学習	プレゼンボードや制作物を完成させ、発表準備をしておく。資格試験勉強(小テスト2)	240分

事後学修時間については、受講するにあたっての最低限の目安を明記したが、単位取得のためには原則として授業時間と事前事後学修を含め学則第17条の2で規定された学修時間が必要である。また、事前事後学修としては、課題にかかわらず社会の動向や環境に関して興味をもち行動すること。インテリア・コーディネーター資格試験の予習復習を怠らないことが必要である。

#### 成績評価の方法・基準

定期試験は、実施しない。 その他の評価配分は、以下のとおりである。

前期に2回開催される公開オーディション(審査)の評価50% その他課題の評価50%

#### 課題に対してのフィードバック

公開オーディションでは外部専門家を招き、ルーブリックだけではなく多角的に評価し、口頭やコメントシートでフィードバックする。その他の課題はプレゼンテーション等を通して、各教員がルーブリック等を参考に評価しフィードバックする。

#### 教科書・参考書

教科書：「インテリアコーディネーター合格テキスト」座学で主に使用します  
「高校生から始めるJw\_cad建築製図入門」コンピュータでの図面作成方法が学べます  
「インテリアコーディネーター1次試験 過去問題徹底研究2021 上下巻」予習復習で使用します  
及び 授業時に各教員から紹介またはプリント配布